

【基本方針2 組織運営】

能率的で活力に満ちた職員一人ひとりが輝く組織・職場づくりの推進

項目番号	13
取組分類	重点実施項目

実施項目名	業務プロセスの見直し	所管課	行政管理課
主な課題	多様化する県民ニーズや重要性を増した行政課題に対して、限られた人員や予算で対応するためには、BPRの手法等を活用して業務プロセスを見える化するなど課題を把握し、ICTの有効活用等により業務の効率化やコスト削減等に取り組む必要があります。		
取組内容	全庁的に業務プロセスを調査・分析し、事務手続の簡素化やICTの効果的な活用等により、事務処理の改善や効率化を推進します。 各所属単位で「業務見える化シート」を活用し、業務プロセスを見直すとともに、効果的な改善事例等を全庁的な取組として推進します。		
取組効果	業務や各種手続の効率化等により、県民への行政サービスが向上します。 限られた人員と予算の下で、時代や環境の変化に合わせた事務処理体制が整備されます。 職員の業務に対する意識等が改善され、効率的な事業の推進が図られます。		
行政運営の変化 (県民の目線)	県民ニーズに対応した適切で迅速な行政サービスの提供が行われます。		

■年度ごとの具体的な取組

取組項目	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	2021 (H33)	達成目標
1 業務プロセス見直しの検討・実施	見直し対象業務の調査等	見直し対象業務の課題の洗い出し、検討				事務の効率化やICTを活用した行政サービスの充実・強化
	活動指標	調査回数 1回 ヒアリング 1回	業務プロセスの見直し検討、実施			
2 業務見える化シートの導入	業務見える化シートの運用方法・様式等の検討	業務見える化シートの試行(本庁)	本庁で導入	出先機関に導入を拡大		各課等の業務プロセスの把握による組織的な業務改善
	活動指標	説明会 1回	説明会 1回 試行所属数82	説明会 1回 実施所属数82	説明会 1回 実施所属数150	
3 業務改革・改善の意識づけ(研修の実施)	課長級及び班長級研修の実施	課長級及び班長級以下の職員研修の実施				職員の意識改革が図られることによる行政サービスの効率化
	活動指標	研修実施1回	研修実施 年1回			

■成果指標

成果指標名	基準値	年度ごとの目標値			
		2018(H30)	2019(H31)	2020(H32)	2021(H33)
1 業務プロセスの見直し件数(累計)	-	5件	10件	15件	20件
2 業務見える化シートの導入による改善事例(累計)	-	10件	30件	60件	90件
3 職員の業務改善意識(職員アンケート結果)	68.7% (H29実績)	75%	85%	90%	100%

【参考】これまでの主な取組

第7次沖縄県行財政改革プランまでは「事務事業の見直し」として取り組み、事業の廃止、縮小、終期設定等により、以下の財政効果があった。

沖縄県行財政改革プラン(第5次)	目標額：約37億3,600万円	実績額：約70億6,700万円
新沖縄県行財政改革プラン(第6次)	目標額：約25億500万円	実績額：約35億2,400万円
第7次沖縄県行財政改革プラン	目標額：約6億7,200万円	実績見込額：約7億4,600万円